

## 持病がある方が新型コロナワクチン接種の予診票を書く時に、ご注意ください

2021.6.4

持病があるのですが、「現在、何らかの病気にかかって、治療（投薬）などを受けていますか。」の項目は、どのように書くといいですか？

心臓や腎臓、肝臓、血液の病気、血が止まりにくい病気や免疫不全<sup>めんえきふぜん</sup>で治療を受けている方はあてはまる病気の□にチェックをつけましょう。その他の病気で、治療を受けているときは、「その他□」にチェックをつけて、カッコの中に病気の名前を書きましょう。

### そして、持病がある時に気をつけて頂きたいこと

①通院はいつも通りしていて、体調は特に変わらず、かかりつけの医師からも、普段とかわりないのでこのままの治療を続けましょう、と言われている場合

⇒接種の日、自分自身でも普段とかわりない体調であることを確認し、予診医にそのことを伝えましょう。

②通院していて、かかりつけの医師から、何か気になる点があるため、薬の変更や検査等をすすめられるなど、これからの治療が変わりそうな場合

⇒自分自身で、病気の様子がわからない時は、かかりつけの医師に、ワクチンをいつ接種するとよいか、相談することをお勧めします。

③心臓や腎臓、肝臓や血液の病気などが悪くなっている場合や、体調が悪い場合

⇒接種を控えていただくようお願いします。